

横浜市の図書館2016（横浜市立図書館年報）

目 次

1	沿革	P. 2	
2	組織・職員数	P. 5	
3	図書館一覧	P. 6	
4	平成27年度図書館資料統計	P. 8	
(1)	蔵書数	P. 8	
ア	図書資料	イ 定期刊行物	ウ 参考資料
エ	CD-ROM	オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ	
カ	個人貸出用図書[分野別所蔵数]		
(2)	年間受入冊数	P. 12	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(3)	年間除籍冊数	P. 13	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(4)	再活用図書	P. 13	
5	平成27年度利用統計	P. 14	
(1)	個人貸出	P. 14	
ア	登録者数	イ 貸出冊数	
ウ	一日平均利用状況	エ 利用状況の推移	
(2)	予約受付冊数	P. 16	
ア	予約受付冊数[館別]	イ 予約受付冊数[方法別]	
(3)	レファレンス件数	P. 17	
(4)	市外図書館との相互貸借冊数	P. 17	
(5)	市内情報拠点化事業利用実績	P. 17	
(6)	移動図書館	P. 18	
	移動図書館車の駐車場と利用状況		
(7)	図書取次サービス	P. 19	
(8)	音楽映像ライブラリー	P. 19	
ア	利用数と資料所蔵数	イ 館内視聴ブース利用状況	
(9)	障害者支援事業	P. 20	
ア	登録者数	イ 貸出数	ウ 録音資料蔵書数
エ	点字資料等蔵書数	オ 対面朗読	カ 音訳者登録者数
(10)	団体貸出	P. 21	
(11)	グループ貸出	P. 21	
(12)	学校連携事業	P. 22	
(13)	ホームページ及びメールマガジン利用状況	P. 22	
コラム	世代別利用状況	P. 22	
6	横浜市立図書館アクションプランと成果指標	P. 23	
(1)	横浜市立図書館アクションプランの考え方	(2) 成果指標	
7	平成27年度 事業のまとめ	P. 24	
(重点項目1)	市民の読書活動を支える図書館	P. 24	
(1)	地域特性に応じた読書活動の推進		

(2) 家庭での子どもの読書活動の支援	
(3) 学校への支援と学校教育への協力	
(4) 地域の読書活動への支援	
(5) 障害のある方への情報提供支援	
(重点項目2)地域の情報拠点としての図書館	P. 26
(1) 市民の課題解決と読書活動に役立つ資料の収集	
(2) 資料の活用と情報発信	
(3) 市民の学習活動・課題解決の支援	
(4) 人材育成の推進	
(重点項目3)誰もが使いやすい図書館	P. 28
(1) 港南台地区センターでの図書取次サービス開始	
(2) 山内図書館の指定管理者による運営	
(3) 利用者懇談会等の開催	
(4) 自主財源の確保及び経費の節減(広告事業)	
(表)企画事業、その他の事業	P. 29
(1) 全館事業 (2) 中央図書館の主な事業 (3) 地域図書館の主な事業	
(4) 周年事業(主なもの) (5) おはなし会 (6) 保護者向け等講座	
(7) ボランティア向け講座 (8) ボランティア活動実績	
(9) 中央図書館作成ブックリスト等一覧 (10) 利用者懇談会等実施状況	
8 平成27年度図書館カレンダー	P. 38
コラム 図書館のキャラクター	P. 38
9 平成28年度 横浜市立図書館の予算	P. 39
10 他都市との比較	P. 40
11 横浜市立図書館条例・規則	P. 42

表紙図版【「アル・メイクルジョン商会」(『日本絵入商人録』佐々木 茂市／編 1886年6月)】

アル・メイクルジョン商会(R,MEIKLEJOHN & Co.)は、横浜外国人居留地の印刷出版事業者です。チャールズ・ワーグマンの漫画誌『ジャパン・パンチ』など多くの出版物を手掛けました。この図版は、26番の建物(現・中区山下町26)を描いたもので、1886(明治19)年に出版された『日本絵入商人録』に収録されています。



『日本絵入商人録』は、横浜及び神戸の外国人居留地の商館・工場・学校などの建物や取扱品、商標などを銅版画で紹介しています。さらに、横浜・神戸の市街図、外国人住所録、町名番地、電信・郵便各条例の抜粋、汽車運賃表、港の出船入船なども備えており、その序に記すところの「内外商売ノ公益ニ供ス」出版物でした。そして発行から130年を経た今日、当時の様子を知る貴重な資料となっています。

『日本絵入商人録』扉頁。人物は編集発行者の佐々木茂市。

*横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブの形で公開しています。

⇒「都市横浜の記憶」<https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/>